

「地域を支える建設業」検討会議

第40回全体会議

(一社)長野県建設業協会 提出資料

○ 要望事項 資料No.1

- 1 公共事業予算の持続的・安定的な確保と県土強靱化の長期計画策定について
- 2 改正品確法の全ての発注者への浸透について
- 3 低入札価格調査基準の算定方法における一般管理費に乗ずる係数の引き上げについて
- 4 小規模維持修繕工事について
- 5 総合評価落札方式における継続学習単位の評価について
- 6 災害協定の見直しについて
- 7 安定した除雪体制の維持について

○ 報告事項

- 1 委員会・部会活動の新体制について 資料No.2

「地域を支える建設業」検討会議 第40回 全体会議（令和2年7月30日）

○ 要望事項

1 公共事業予算の持続的・安定的な確保と県土強靱化の長期計画策定について

地域建設業が社会資本整備や維持管理の担い手とともに、自然災害に対して安全・安心の守り手としての役割を果たし、頻発する大規模災害から国民、県民の生命と財産を守り、国土強靱化を推進するための防災・減災対策など、災害に強い国土づくりに貢献するとともに、働き方改革、生産性向上を進め、明日の建設業の担い手を確保・育成して、将来に亘り建設業の使命を果たしていくためには、安定的・持続的な事業量の確保が必要不可欠です。

加えて、昨年台風第19号災害復旧に業界一丸となって取り組んでいる中であって、新型コロナウイルス感染症により今後民間需要の減速が懸念されており、建設業は地域の雇用と経済を支えていく責任を負っています。

このため、公共事業費予算、執行について下記の要望をいたします。

- ① 令和3年度の公共事業予算についても持続的・安定的な確保をしていただくようお願いします。
- ② コロナに強い社会経済実現のため、補正予算を組んで公共事業予算を盛り込んでいただくようお願いします。
- ③ 社会資本整備の計画的推進と、防災・減災、県土強靱化の長期計画を策定し、予算を計画的かつ安定的に確保するようお願いします。
- ④ 予算の執行に当たりましては、更に平準化が進みますようお願いするとともに、年度内に工事の完了が困難になることが判明した場合には、速やかな対応をお願いします。

2 改正品確法の全ての発注者への浸透について

令和元年6月に公布・施行された改正品確法基本方針にある、災害時の緊急対応の充実強化、働き方改革への対応としての予定価格の適正な設定と適正な工期の設定、設計変更及び建設現場の生産性の向上への取組とともに持続可能な事業環境の確保を強化していただきますようお願いいたします。また、

改正品確法を含めて、新担い手3法の趣旨が市町村や県の外郭団体も含めて、全ての公共事業の発注者へ浸透される様をお願いします。

特に、市町村工事において適正な利潤が確保されるようお願いします。

3 低入札価格調査基準価格の算定方法における一般管理費に乗ずる係数の引き上げについて

県におかれましては、昨年8月からの公告案件より、建設工事における失格基準価格を89.5%~94.5%に2%引き上げられ、感謝いたします。

一方で、中央公契連モデルの低入札価格調査基準価格を算出する計算式において、平成29年4月に直接工事費の算入率が95%から97%に引き上げる見直しがされたものの、一般管理費等に乗ずる係数は0.55に据え置かれたままです。

一般管理費は、経営の安定化、人材育成・雇用の確保等のために必要不可欠な経費であり、この費用の削減は経営の圧迫に繋がるものと考えます。

昨年に引き続いての要望になりますが、低入札価格調査基準価格の算定方法について、一般管理費等の算入率を現行の5.5/10から、現場管理費と同じ9/10に変更する等、さらなる引き上げをお願いします。

4 小規模維持補修工事について

複数年継続契約が、昨年度から試行されたことに感謝いたします。

一方で、県の管理する道路の維持・補修については、県下全域で道路維持補修業務の民間委託により行われておりますが、河川・砂防の維持・管理等は含まれておりません。

- ① 河川・砂防を加えた地域の包括的維持修繕工事への移行を引き続き要望します。
- ② 小規模補修工事の諸経費率は平成28年度より80%（平成27年度まで70%）となりましたが、労務単価等諸経費が上がっており、上限を引き上げていただいた250万円では必要十分な工事ができないのが現状です。上限をさらに500万円位まで引き上げて頂きますよう引き続き要望いたします。

5 総合評価落札方式における継続学習単位の評価について

令和元年度末において新型コロナウイルスによる関係で講習会の中止が多くなったことから、令和2年度に実施する総合評価では、継続学習単位の加点評価は行わないこととされておりますが、令和3年度は通常どおりとされています。しかしながら、令和2年度になってからも多くの講習会が中止または縮小となる状況にありますので、これから年間で20単位を確保することは非常に厳しい状況にあります。

令和3年度の加点評価の基準を引き下げるなどの対応をご検討いただきますようお願いいたします。

6 災害協定の見直しについて

近年、大規模災害が頻発するようになり、地震、水害等の大規模災害に対し、より実効性のある対応が図られるよう、昨年の台風第19号災害対応を踏まえ、現行の「災害時における応急対策業務に関する基本協定・細目協定」について、維持管理危機管理分科会を中心に検証、見直しをご検討していただきますようお願いいたします。

7 安定した除雪体制の維持について

昨年から今年にかけて極端な小雪の状況が続いたため、オペレーター等の固定費や機械のリースの状況について調査を行い、その結果を県に提出いたしました。小雪による除雪の出動回数の減少により、除雪専従職員の固定経費や除雪機械のレンタル費用の負担割合が増大しており、また、年度末の長期休暇時に除雪の待機による手当を支給している会社もあり、このままでは安定した除雪体制の維持は困難となります。

この課題解決策として、除雪の最低保証制度の実施や機械経費の見直し、さらに充実した待機補償費を計上いただきますよう、ご検討願います。

令和2~3年度委員会委員名簿

支部	総務委員会		建設技術委員会 (土木)		建設技術委員会 (建築)		建設政策委員会		青年部会	
	依田 幸光	依田 幸光	唐木 和世	唐木 和世	堀内 文雄	堀内 文雄	福原 初	福原 初	清澤 由幸	清澤 由幸
担当副会長	依田 幸光	依田 幸光	唐木 和世	唐木 和世	堀内 文雄	堀内 文雄	福原 初	福原 初	清澤 由幸	清澤 由幸
委員	黒澤組 黒澤 和彦	依田 幸光	渡辺組 渡辺 哲司	依田 幸光	堀内組 堀内 文雄	堀内組 堀内 文雄	中島組 中島 剛	中島組 中島 剛	日建興業(株) 日建 興業 和	日建興業(株) 日建 興業 和
東信	○新 矢野 健太郎	○新 小宮山 弘子	○新 谷建設(株) 谷 和人	○新 小宮山 弘子	○新 池田建設(株) 池田 正	○新 池田建設(株) 池田 正	○新 松本組 松本 知雄	○新 松本組 松本 知雄	○新 森屋建設(株) 森屋 重久	○新 森屋建設(株) 森屋 重久
	○新 栗木 悦郎	○新 栗木 悦郎	○新 柳屋建設(株) 柳屋 嘉彦	○新 栗木 悦郎	○新 宮嘉組 宮嘉 聖二	○新 宮嘉組 宮嘉 聖二	○新 石塚博敏	○新 石塚博敏	○新 北澤隆洋	○新 北澤隆洋
	○新 有賀 守	○新 有賀 守	○新 両角博行	○新 有賀 守	○新 春間工務店 春間 光也	○新 春間工務店 春間 光也	○新 岡谷組(専務取締役) 岡谷 功	○新 岡谷組(専務取締役) 岡谷 功	○新 山岸邦太郎	○新 山岸邦太郎
南信	○新 宮下 俊	○新 宮下 俊	○新 黒河内建設(株) 黒河内 勇雄	○新 黒河内建設(株) 黒河内 勇雄	○新 同左	○新 同左	○新 清野建設(株) 清野 敦司	○新 清野建設(株) 清野 敦司	○新 池田幸寛	○新 池田幸寛
	○新 棚田 稔	○新 棚田 稔	○新 大平建設(株) 大平 敏一	○新 棚田 稔	○新 福澤建設(株) 福澤 健治	○新 福澤建設(株) 福澤 健治	○新 勝岡田建設(株) 勝岡田 剛	○新 勝岡田建設(株) 勝岡田 剛	○新 池田幸寛	○新 池田幸寛
	○新 奥田工業(株) 奥田 和彦	○新 奥田工業(株) 奥田 和彦	○新 青木孝尚	○新 奥田工業(株) 奥田 和彦	○新 山一建設(株) 山一 近	○新 山一建設(株) 山一 近	○新 砂山右近	○新 砂山右近	○新 池田幸寛	○新 池田幸寛
中信	○新 川瀬建設(株) 川瀬 雄一	○新 松本土建(株) 松本 亜美	○新 関川組 関川 光寿	○新 松本土建(株) 松本 亜美	○新 松本土建(株) 松本 亜美	○新 松本土建(株) 松本 亜美	○新 平林建設(株) 平林 慶則	○新 平林建設(株) 平林 慶則	○新 池田幸寛	○新 池田幸寛
	○新 関組 関 洋一	○新 猿田建設(株) 猿田 真由美	○新 横山建設(株) 横山 一浩	○新 猿田建設(株) 猿田 真由美	○新 同左	○新 同左	○新 武井組 武井 充	○新 武井組 武井 充	○新 池田幸寛	○新 池田幸寛
	○新 倉品組 倉品 秀也	○新 倉科里 絵	○新 遠藤建設(株) 遠藤 清門	○新 倉科里 絵	○新 同左	○新 同左	○新 鷺澤建設(株) 鷺澤 尊	○新 鷺澤建設(株) 鷺澤 尊	○新 池田幸寛	○新 池田幸寛
	○新 長坂建設(株) 長坂 広明	○新 更埴支部事務局 更埴 弘子	○新 飯島孝一	○新 更埴建設(株) 更埴 孝一	○新 同左	○新 同左	○新 中信建設(株) 中信 和孝	○新 中信建設(株) 中信 和孝	○新 池田幸寛	○新 池田幸寛
	○新 マツナガ建設(株) マツナガ 正	○新 マツナガ建設(株) マツナガ 麻由	○新 市川建設(株) 市川 勇人	○新 マツナガ建設(株) マツナガ 麻由	○新 同左	○新 同左	○新 北條組 北條 将隆	○新 北條組 北條 将隆	○新 池田幸寛	○新 池田幸寛
北信	○新 春日建設(株) 春日 建章	○新 下田土建(株) 下田 加代子	○新 黒岩建設(株) 黒岩 正和	○新 下田土建(株) 下田 加代子	○新 土屋建設(株) 土屋 徹	○新 土屋建設(株) 土屋 徹	○新 下田土建(株) 下田 諭	○新 下田土建(株) 下田 諭	○新 池田幸寛	○新 池田幸寛
	○新 藤森将一	○新 川中島建設(株) 川中島 麻美	○新 竹井永秀	○新 川中島建設(株) 川中島 麻美	○新 徳武信行	○新 徳武信行	○新 小山田組 小山田 雄治	○新 小山田組 小山田 雄治	○新 池田幸寛	○新 池田幸寛
	○新 福澤直樹	○新 藤澤建設(株) 藤澤 直樹	○新 大熊孝博	○新 藤澤建設(株) 藤澤 直樹	○新 同左	○新 同左	○新 山崎組(専務取締役) 山崎 宏道	○新 山崎組(専務取締役) 山崎 宏道	○新 池田幸寛	○新 池田幸寛
事務局担当職員	○新 小林康成	○新 小林康成	○新 水口森隆	○新 水口森隆	○新 森隆	○新 森隆	○新 手塚雄保	○新 手塚雄保	○新 池田幸寛	○新 池田幸寛
	○新 永原祐二	○新 永原祐二	○新 小川河合	○新 小川河合	○新 小川河合	○新 小川河合	○新 浅野繁勝	○新 浅野繁勝	○新 池田幸寛	○新 池田幸寛
	○新 青木純	○新 青木純	○新 河合恵美	○新 河合恵美	○新 河合恵美	○新 河合恵美	○新 宮本由美子	○新 宮本由美子	○新 池田幸寛	○新 池田幸寛

◎：委員長、副会長 ○：副委員長、副副会長 新：新任